



はいまつ

学校便り No. 9

令和3年12月24日発行
弟子屈町立川湯小学校



1月の予定



「2学期を終えて」

校長 中岡 美緒

あなたのがんばりが、学級の仲間を勇気づけます。

あなたの励ましが、

仲間の背中を押すきっかけになります。

あなたの賞賛が、仲間の心に火を灯します。

あなたの挑戦が、

仲間の「私もやってみよう」につながります。

あなたたち一人一人の存在が、

お互いを高め合うきっかけになります。

これは、とある中学校で跳び箱の授業の前に、体育の先生が生徒に送ったメッセージです。跳び箱は「できる／できない」がはっきりするため、中学生くらいになると「どンドン跳ぶ、できる人たち」と「できないと決めて、まったく跳ぼうとしない人たち」に二極化しがちなのだそうです。そこで、その先生は「できなかったときに、次も頑張ろうと思える雰囲気を作ろう」と呼びかけたのです。先日参加した研修会で紹介されました。

また、ある教育雑誌では、小学3年生が「エジソンとノーベルの話が好き」「二人とも、ものすごくたくさん失敗する。あれを読んでいると、ああ失敗してもいいんだなって安心する」と言ったという話を読みました。この話を紹介した臨床心理士の方は、「前向きに人生と向き合って生きていくためには、避け得ない失敗に対して恐怖心を抱かなくてよい環境を用意することが必要不可欠です」と書いていました。

私は、川湯小学校に着任して以来、子どもたちに「命を大切にすること」と「どンドンチャレンジすること」

の2つをお願いしてきました。自分の命を大切にすることは、友だちの命も大切にすることでしょ。どんなに尊いものかを知っているからです。自分からチャレンジする人は、友だちのチャレンジを応援することもできるでしょう。どんなに勇気のいることかを知っているからです。たくさんのチャレンジをしてきた2学期が、今日で終わります。どの学年も、しっかり勉強して、しっかり楽しんで、充実した2学期だったことと思います。特に5・6年生は、緊急事態宣言が延長したため、12月の学力テストが終わった週に修学旅行に行くことになり、計画の見直しや準備も含めて大忙しでした。大変だったと思います。それでも前向きに取り組んでいた様子は、下級生にも大いによい影響を与えています。

このように、忙しい中でも子どもたちの生活は落ち着いて安定していました。健康面でも大きく崩れることはなく、感染症対策をしっかり行いながら、あまり不安に思う様子もなく過ごすことができました。ご家庭や地域の皆様の支えがあってこそだと実感しております。改めて厚くお礼を申し上げますとともに、来年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

保護者の皆様には、ご多用の中、学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。まだお手元にあるご家庭は、冬休み明けで構いませんので、お子さんに持たせていただければと思います。よろしくお願ひいたします。

- 1日(土) 元日 学校閉庁日(～3日)
- 8日(土) 弟子屈町ウィンタースポーツ教室(スケート教室 ～9日)
- 10日(月) 成人の日
- 11日(火) オンラインチャレンジデー(～14日)
※日時は学級ごとに設定します。
- 13日(木) 図書館バス
- 14日(金) 職員会議
- 17日(月) 3学期始業式 登校時安全指導
集団下校指導 バス乗車指導
- 18日(火) B日課 読み聞かせ ALT
- 20日(木) B日課
- 21日(金) 新児童委員会 EMC学習(高学年)
- 24日(月) EMC学習(中学年)
- 25日(火) B日課 読み聞かせ ALT
全校集会 EMC学習予備日(高学年)
- 26日(水) スキー学習①
- 27日(木) B日課 ALT 図書館バス
EMC学習(低学年)
- 28日(金) スキー学習①の予備日 EMC学習予備日(中学年)
- 30日(日) 生活リズムチェック(～5日)
- 31日(月) EMC学習予備日(低学年)

※冬季休業 12月25日(土)～1月16日(日)
※12月29日～1月3日は、学校閉庁日です。
緊急の連絡等は、弟子屈町教育委員会(482-2945)へ

☆川湯小学校HP 随時更新中☆

<http://kawashou-2.hs.plala.or.jp/wordpress/>

更新は不定期ですが、学校の日々の様子について紹介しております。ときどきチェックしてみてください!

令和3年度 第2回いじめアンケート調査から

報告が遅くなりましたが、10月下旬に今年度2回目の「いじめアンケート調査」を行っています。川小では、今回の調査において「いじめ」に該当するような事案はありませんでしたが、「嫌な思いをしたことがある」の回答が3件ありました。何れもコミュニケーションのつもりのちょっとした不快感に感じられたという内容ものでした。担任を通じて自分と相手のそれぞれの思いについて確認し合い、また、互いに気をつけ合うようにしていこうと約束して解決しており、継続性ははありません。

一緒に生活していると、ケンカして嫌な思いをしたり、させたりしてしまうこともあります。学校では、全職員で子どもたちの様子を細やかに観察し、未然防止・早期発見に努めております。ご家庭でもお子さんの様子について気になることがありましたら、遠慮なくご相談ください。



とてもいい修学旅行でした！

コロナの影響を受け、時期や行き先が変更となって何かと心配された修学旅行ですが、当日は天気にも恵まれ、大きなトラブルも無く、楽しい思い出がたくさん残る修学旅行となりました。

今回、帯広方面への旅行でしたが、訪問先で元気で清々しい挨拶をしたところ、現地の方から「大変素晴らしい子どもたちだ。」と、わざわざ学校にまでご連絡いただいたというエピソードもありました。

学習で作成した「弟子屈再発見！」のパンフレット配りとともに、川湯のまちを大いにアピールしてきた5・6年生の皆さん。さすが、川湯小学校の高学年です！



児童会選挙 ~新役員決定!~



児童会の次期役員を決める選挙を行いました。4・5年生の中から、役員への立候補があり、3年生以上の投票により選ばれました。

どの候補者も演説内容が大変立派で、川湯の新しいリーダーとしての資質は十分なものでした。



オンラインで交流授業 ~小野江小学校と~

交流のある三重県松阪市の小野江小学校とオンラインによる交流授業を行いました。初めて会う、しかも画面を通じての交流でしたが、教室は大いに盛り上がり、とても楽しいものになりました。

交流を通して、たくさん のことを学びました。



松阪市キャラクターの「たけちゃん」の紹介もありました。

子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

- ・いじめられている...
- ・学校に行きたいのに行けない...
- ・誰かに聞いてほしい...

そんな時に、相談できる窓口があります。

●電話相談
0120-3882-56
(無料、毎日24時間対応)

●メール相談
doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp
※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

北海道教育庁学校教育局生徒指導・学校安全課より
子どもたちが学校生活から離れ、家庭中心の生活となる冬季休業の時期や、受験、進学、就職、進級を控えた年度末の時期に合わせた、「子ども相談支援センター」の相談窓口の周知です。